

赤星家の痛快！ベビ待ち日記

連載 第9回

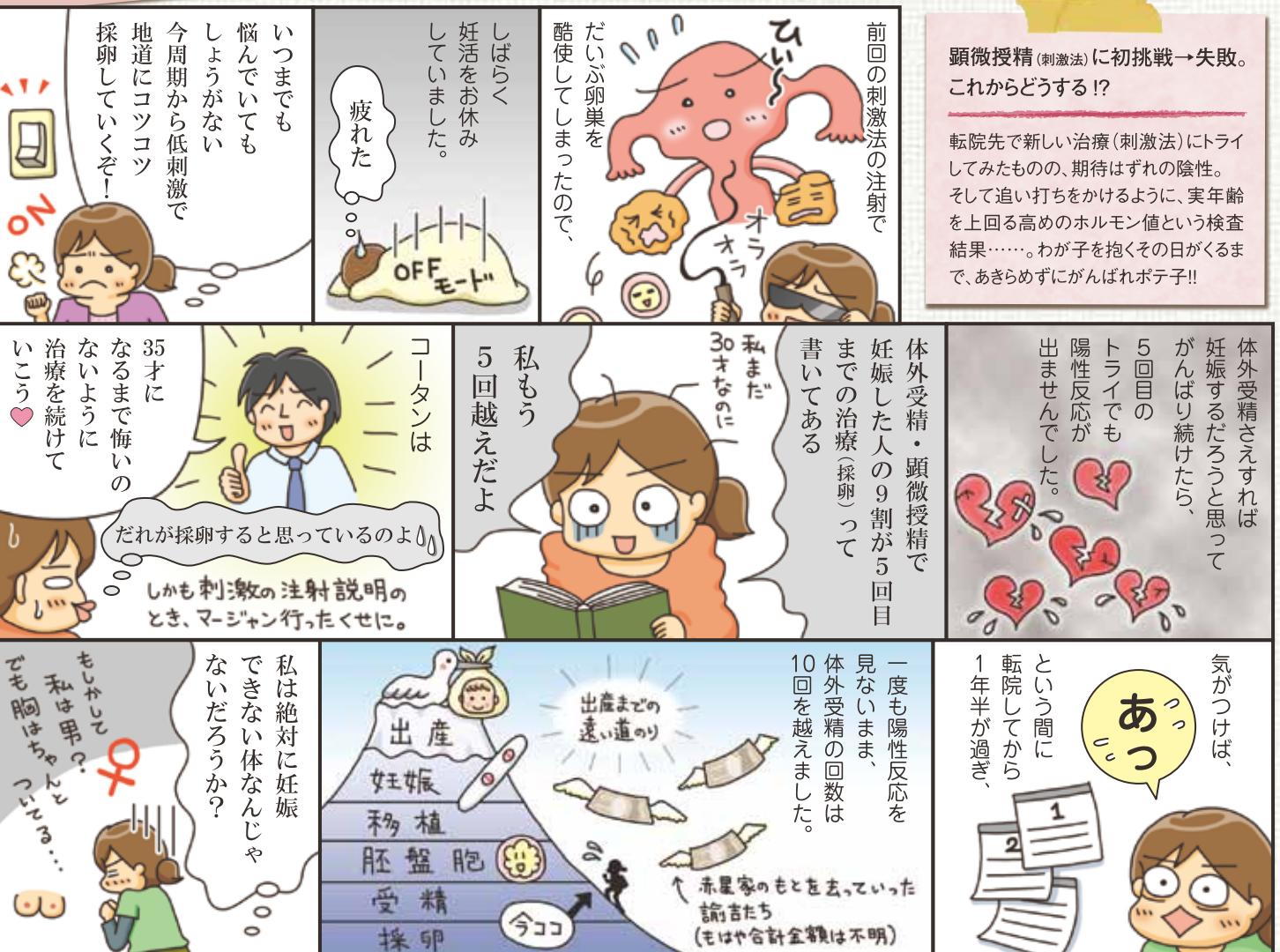


赤星 ポテ子＆コータン(夫)
イラストレーターのポテ子(32才)と、三度の飯より釣りとゴロ寝が好きな能天気サラリーマン・コータン(36才)。ひょんなことから新婚1年足らずで不妊治療をスタートすることに。「その日のケンカはその日のうちに解消!!」をモットーに、ベビ待ちライフを過ごしています。

ポテ子のブログ <http://ameblo.jp/ferretgogo/>



★ ポテ子さん、おめでとう！元気な赤ちゃんが生まれますように。ポテ子さんの今までの思い出は00ページもご覧ください★



移植の最中は大笑いしてはいけません!!
にんかつ 妊活にまつわるエトセトラ



私にとって、治療の中で採卵がいちばん精神的にも肉体的にも辛いです。ただ院長のお話では、採卵よりも移植のほうが精神的に負担がかかるそうです。「自分が決めた卵の位置で、妊娠するかしないかが変わる」と思うと、すごいプレッシャーだと。私が妊娠に至った移植日は、大笑いしながらでしたが、院長はさぞかしヒヤヒヤされたと思います。

- 1月21日(月) posted at 14:41
ひや～！ネットで調べていたら、採卵48回の結果、妊娠＆出産されたかたもいらっしゃるとは…!!!
- 2月9日(土) posted at 21:32
おなかを痛めて子どもを産み、女は成長するといわれているけど、胸を痛めて子どもの誕生を待つことで命の奇跡や夫婦の絆など学ぶことはたくさんある。
- 3月20日(水) posted at 10:18
陣痛中の妊婦に描いてもらうと子宮に恵まれるという富士山の絵。私も陣痛が始まったら富士山を描いて、産後にツイッター＆ブログにアップします！

※一部抜粋省略